

平成31年4月7日
執行
(両面をご覧ください)

大分県議会議員選挙公報

別府市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

今度こそ女性県議を
ムダづかい
やめて

くらし応援

日本共産党



えんど
久子

県予算	6169億円
豊後県ためこみ金 財政調整用基金	301億円
派遣切りの キャノンへ補助	76億円
不要不急の豊予海峡ルート 道路だけで	6900億円

公費(国・県・市町村)1兆円支援で

サラリーマン
健保並みに

国保税引き下げ

給与収入400万円4人世帯で試算

別府市国保

協会けんぽ

57.3万円

24.1万円

子ども医療費は通院も
中学卒業まで無料

約10億円

派遣切りする大企業への補助ではなく

医療・介護・保育の職場 処遇改善



交通弱者へ支援
県議の海外視察は中止を



「温泉つかって元気な別府に」
高齢者や障がい者も安心して
楽しめるバリアフリー観光を

消費税10%ストップ、9条改憲ゾーの一票はえんど久子へ

時代を先導し次代を創造し
生まれ育った街別府を更に
輝く街に出来るか、
一人一人が幸福を感じ、
安らぎを感じることが出来るか
のぶおは考えのぶおは行動に
移します。
これまでも、これからも
のぶおは挑戦し続けます。

ごあいさつ



荒金
のぶお

とだか賢史の挑戦！

●観光で別府を元気に！

観光港を新たなにぎわい創出の拠点へ。観光客だけでなく、
地元のにぎわいも期待大！

●子育て支援を拡充します

病児・病後児保育の地域間格差の是正を推進します。

●元気な高齢者とともに！

認知症や一人暮らしの高齢者などを地域で支えあう見守りネットワーク
の強化に取り組みます。また、仕事や地域活動などを通じて社会参加する
「活動寿命」の延伸を推進します。



とだか
賢史

平成31年4月7日
執行
(両面をご覧ください)

大分県議会議員選挙公報

別府市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

みなさんの希望や願いを活かした施策の実現を原田たかしに託してください

大分県議会議員候補 無所属・連合大分推薦

原田たかし

原田たかしの3つの約束

- 教育** 子どもたちの豊かな未来を守るために教育環境の充実に努力します
- 福祉** 子どもや高齢者など社会的弱者の立場に立った福祉政策の推進に努力します
- 労働** 働き方改革を進め、勤労者の立場に立った政策の推進に努力します

HPに議会活動・活動報告を掲載していますので御覧下さい。HPは「大分県議会議員 原田たかし」でも検索できます。

原田たかしHPのQRコード→



原田たかしプロフィール

- 【名前】原田孝司（現在60歳）
- 【出身地】別府市光町（旧栄区）
- 【現住所】別府市鶴見町
- 【家族】妻と娘2人、愛犬1匹
- 【略歴】



原田たかし

- 1971 (S46) 年3月 別府市立西小学校卒業
- 1974 (S49) 年3月 別府市立山の手中学校卒業
- 1977 (S52) 年3月 大分県立別府鶴見丘高校卒業
- 1983 (S58) 年3月 大分大学教育学部教育学科卒業
- 1983 (S58) 年4月 玖珠郡や別府市の小学校に勤務
- 2006 (H18) 年10月 別府市立鶴見小学校を最後に退職
- 2007 (H19) 年4月 別府市議会議員選挙初当選
- 2011 (H23) 年4月 大分県議会議員選挙初当選
- 2015 (H27) 年4月 大分県議会議員選挙2期目の当選

- ☆ ひとりひとりを大切に
- ☆ 防災力の強化・県土強靱化
- ☆ 健康寿命の延伸
- ☆ 障がい者が地域で活躍する社会づくり
- ☆ 子どもを生み育てやすい環境づくり
- ☆ 子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の推進
- ☆ 農林水産業の振興
- ☆ 地域生活を守る交通の整備

ひとりひとりを大切に

観光産業の強化

別府港の競争力強化・機能充実

世界へ別府の力を発信

私はその事を肝に銘じて行動していきます。その上で皆さんと共に別府の将来、大分県の未来を見据え、安心・安全で活力があり、世界に誇れる別府、郷土大分づくりを全力で進めてまいります。

安心と希望への責任!!



しま幸二

自民党公認

こういち



別府のため、大分県のため、更に一步、前へ。

温泉数・湧出量ともに日本一のおんせん県・別府市には、国内外から多くのお客様が訪れています。観光は別府の基幹産業であり、市内で働く人の7割以上は何らかの形で観光に係っています。全国のどこでも、温泉が出る時代です。別府には、温泉観光地として生き残り、経済を活性化させる政策が必要です。その為には、温泉の資源を守りながら、アジアの成長を取り込む事が必要であると考えています。

平成27年の選挙において、別府市議会から大分県議会に活動の場を移すことができました。私は温泉観光都市・別府の代表として質問の場に立ち、温泉資源の保護と世界の成長を取り込む観光戦略の必要性を訴え続けました。

その結果、県は別府市における温泉資源の保護地域を拡大する為の調査事業を開始することになりました。また、別府市への観光客は、この4年間で1割以上も増加して900万人に届こうとしています。海外からの観光客は倍増しました。

温泉を守り、観光で稼いでいく流れはできつつあります。その果実は、別府市の福祉・教育・子育て環境の充実などに還元する事が大切です。私にはまだまだ県議会の場でやるべきことが沢山あります。

夢ある県政 明日の別府のために



よしとみ英三郎